

# 菅は打倒された。自公政権を 衆議院選挙で完全に打倒しよう！ ～対案は民主主義的社会主义～

民主主義的社会主义運動・Movement for Democratic Socialism

## MDS 阪神集会

◆ 9月25日(土) 18:30~20:30

◆ 西宮勤労会館 4階 [参加協力費]500円



▶8月14日「東アジアの平和のための日韓平和市民共同行動」が、ZENKOなどにより全国各地で取り組まれた。

●コロナ感染症対策のため、参加をご希望の方は事前にご連絡ください。発熱・咳など体調のすぐれない方はご遠慮ください。当日の検温、手指消毒、マスク着用等感染症対策にご協力ください。

### ▶基調講演

『衆議院選挙で菅・自公政権を倒そう』

松谷 卓人(MDS阪神地区委員長)

### ▶医療講演

『コロナワクチンをどう考えるか。』

科学的根拠に基づく積極的施策を(仮題)』

医療問題研究会・医師

▶発言・グループ討議など

●9月3日、菅首相は自民党総裁選に立候補しないと表明しました。菅内閣はオリンピック、パラリンピックを強行し、医療崩壊を招いたことへの市民の批判の中で打倒されたのです。菅政権はコロナ感染急拡大に対し、何の対策もうちませんでした。感染者の自宅療養者(放置者)は激増し、治療を受けられず放置される医療崩壊が起きています。この理由は明白です。菅首相、小池都知事、吉村大阪府知事が病院、病床を増やしてこなかったからです。厚労省は一貫して公立病院を減らそうとしています。また臨時病床を直ちに必要数を作るということもしません。「ワクチンを打て」というだけです。そのワクチンも政府方針通り供給されず混乱を招いています。

●今必要なことは、誰でも無償で受けられるPCR検査を拡げ、陽性者を隔離し医療の下に保護することと、発症者をすべて入院できるようにすることです。そのために必要な財政をすべて投入すべきです。しかし菅、自公政権の新自由主義路線は医療費を削減し、グローバル資本向けの財政支出(沖縄辺野古新基地建設などの軍事

費増額、デジタル化、リニア、カジノ、万博)を最優先しています。

●市民の命と暮らしを破壊する自公政権を打倒しましょう！菅の政策は菅個人のものではなく、自公政権がこれまで新自由主義路線として実行してきたものです。菅が辞めるだけではなく、自公政権そのものを打倒しなければなりません。自公の補完者である維新、小池も打倒しなければなりません。

●10月頃に予定されている衆議員選挙で、自公維新を市民と野党の共闘で叩き落としましょう。沖縄辺野古新基地建設に対して、DSA(アメリカ民主主義的社会主义者)と連帯し、ZHAP(ZENKO辺野古プロジェクト)を進めていきましょう。韓国の平和運動と連帯し、朝鮮半島終戦キャンペーンを進めアジアにおける軍拡を阻止しましょう。

●皆さんMDS集会にご参加ください。これらの闘い・運動の中で民主主義社会主义に前進しましょう。

主催：MDS(民主主義的社会主义運動)阪神 <http://www.mdsweb.jp>

TEL:090-3975-0670 e-mail: info@mdsweb.jp